

# この度 養成カリキュラム等が 変更されました。

競輪の世界で生きることを志した若者たちの自己実現のために、  
我々スタッフがサポートできる養成環境を整備。  
また、プロフェッショナルとして、お客様に信頼され、  
ご声援を頂ける競輪選手を養成することを使命とし、  
新たな制度に基づく養成を行うことを機に、名称を一新いたしました。

## 主な養成カリキュラムの取り組み

### 1 科学的トレーニングの導入

- ◇短距離ナショナルチームのトレーニング理論を適用した訓練の拡充。
- ◇トレーニング中の走行データ等を解析できる訓練機材の導入。
- ◇選手候補生が自主的にトレーニングできるよう『自主トレーニング用マニュアル』を作成。
- ◇科学的サポートができるよう教官研修を実施。



### 2 充実した競技学科講義

- ◇大学教授等専門家によるメンタルトレーニングの授業と合わせ、選手候補生自らが行うセルフマネジメントを強化。
- ◇お客様相談室に寄せられる「お客様の生の声」を教材にした授業の導入。
- ◇プロ選手として適切な情報発信ができるよう、インタビュー形式の授業の導入。
- ◇リスクマネジメント能力を身に付けるため、SNS等の使用方法に関する授業の導入。
- ◇海外の選手とも必要なコミュニケーションが取れるよう、英会話授業の導入。

## 入所試験制度

### 1 応募資格

学歴(高卒以上)に係る条件を撤廃  
※年齢の「17歳以上」については変更しない。

### 2 受験回数と受験年数

受験回数は5回、受験可能年数は8年  
※現在は回数、年数に制限なし。

### 3 女子の技能試験科目の変更

200m・1000mのタイム測定が  
⇒200m・500mに変更



# 日本競輪選手養成所

Japan Institute of KEIRIN